資料 3

新型コロナウイルス感染症対策:警戒レベル判断指標の状況(令和3年12月18日適用)

			令和4年1月18日 12時時点			レベル0	レベル1	レベル2	レベル3A	レベル3B	レベル4
						ゼロ期	流行注意期	感染流行期	感染まん延期		非常事態
判断指標	1	新規陽性者数 ※人口10万人当たり/人 (直近1週間合計) (1日平均/人)	679. 07	人		O人が継続	15人未満 (32人未満)	15人以上 (32人以上)		100人以上 (213人以上)	200人以上 (425人以上)
	2	病床使用率【国基準】 (入院中/確保病床数)	57. 8	%	367/635	-	-	20%超	50%超		1
	3	重症者用病床使用率【国基準】 (重症者(国基準)/重症者用確保病床数)	51. 9	%	40 / 77	_	_	20%超	50%超		_
	1	重症者用病床使用率【県基準】 (重症者(県基準)/確保済重症用病床数)	23. 5	%							
	2	療養者数 (入院中・宿泊療養中・自宅療養中・入院 等調整中)	11, 362	人							
	3	感染経路不明な症例の割合 (直近1週間平均)	63. 2	%							

14.6 %

参考指標

 ⑤ 入院率(入院中/療養者数)
 3.2 %

 ⑥ 前週比 (直近1週間の新規陽性者数 前週/今週)
 1.3 倍

 ⑦ 予測ツール (3週間後予測必要病床数)
 2,455 床

新規PCR検査の陽性率

(直近1週間平均)

- ※1 判断指標②病床使用率【国基準】は、確保病床入院者数/最終フェーズにおいて、県が即応病床として確保することを計画する病床数 (「最終フェーズ病床数」とは、一般医療と両立が可能な最大限の確保病床数のこと。)
- ※2 判断指標③重症者用病床使用率【国基準】は、確保病床入院者数/最終フェーズにおいて、県が即応病床として確保することを計画する病床数 (「最終フェーズ病床数」とは、一般医療と両立が可能な最大限の確保病床数のこと。)
- ※3 国基準の「重症者」とは、厚生労働省の重症者基準に基づき、集中治療室(ICU, HCU)入院者を全て重症者として算定した数値である。
- ※4 県基準の「重症者」とは、ECMOでの治療が必要など重症者の患者のみで算定した数値である。
- ※5 参考指標④新規PCR検査の陽性率(直近1週間平均)の数値は前日の数値。保健診療検査関連の数値は、各検査機関からの報告が遅れるため、一部のみカウント された数値となっている。
- ※6 参考指標⑦「予測ツール」については、レベル2以上から算出することとする。なお、前日時点の数値を使用している。
- ※7 上記の判断指標及び参考指標の動向を確認し、他の情報を踏まえて、県警戒レベルを総合的に判断する。